

4年生

宿題をしよう

【国語】

1 音読（声に出して読みましょう）

- すらすらと正しく読めるように練習しましょう。
（「、」や「。」に気をつけて・気持ちをこめて・聞いている人にわかりやすく）
- 練習したら家の人に聞いてもらいましょう。
- 読んだら、音読カードなどに読んだしるしをつけてもらいましょう。

2 漢字の練習・意味調べ

- 漢字ドリルの手本を見ながら、正しい筆順で、「とめ」「はね」「はらい」に注意して、ていねいに練習しましょう。
- 漢字一つだけ書くのではなく、「じゅく語」や「短文」で書きましょう。
たとえば、「習」という字なら、「習字」「学習」のようなじゅく語や「習字の練習をする。」のように短文で書く。
- 組になる漢字、同じ部首の漢字を集めてみましょう。
たとえば、「明るい」←→「暗い」のようにノートに書く。「きへん」のつく漢字をノートに書く。「横」「板」「根」など
- わからない言葉や漢字を「国語じてん」や「漢字じてん」で調べ、使い方になれましょう。
調べたことは、ノートに書いておきましょう。

【算数】

1 じゅぎょうで学習したことのふく習

- その日に勉強した問題を、一人でもできるように練習しましょう。
- 教科書やドリルの問題をくり返ししましょう。まちがえなくなるまでやり直しましょう。

2 かけ算・わり算の練習

- 計算ドリルなどで、計算問題を何回も、速く・正かくに・ていねいにとく練習をしましょう。

3 プリントやテストの問題

- 問題をよく読んで、まず自分の力でときましょう。
- わからないところは、ノートや教科書などを見て、最後まできちんとやりましょう。
- ていねいに書きましょう。
- まちがえたところやむずかしかったところを、もう一度といてみましょう。

やってみよう

【社会・理科】

1 教科書を読む

- その日に学習したところや、これから学習するところを読んでみましょう。
- 「大事なな」と思うところに線を引くなどするのも良いでしょう。

2 調べ学習

- 勉強したことに関係あることや「おもしろそうだな」と思ったことを図かんや事てん・インターネットなどで調べましょう。身近な人にインタビューして調べるのも良いでしょう。
- ノートに書いたり、「〇〇新聞」などにまとめたりしてみましょう。
- ニュースにかん心もち、新聞を読んでみましょう。

3 し写

- 教科書の文や詩、物語などをノートに書き写しましょう。
- 文や言葉をかたまりごとに見て、一気に書き写しましょう。

4 読書

- 図書室や図書館の本をかりて、進んで本を読みましょう。
- いろいろなしゅるいの本を選んで読みましょう。

5 日記・作文

- その日のできごとや考えたこと、調べたことなどについて書きましょう。
- 題名をつけて、習った漢字を使って書きましょう。

保護者の方へ

4年生は、学校で習う基礎的・基本的な学習内容（漢字・計算）と、これまで習った内容の復習が中心になります。

学習の内容が低学年よりも増えるので勉強の時間がやや増えることになります。音読の仕方も、句読点を意識し、様子や気持ちが伝わるように工夫した読み方に変わります。

自分でできることが増え、家庭学習や翌日の準備など自分で責任を持ってできるようになります。

しかし、まだまだ成長の過程です。連絡帳や学習のノートを家の人に見てもらい、しっかり学習できているか、忘れ物をしていないか見守っていただくことが必要です。